



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 協同飼料株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2052 URL <http://www.kyodo-shiryo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 泰正
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 青山 徹 (TEL) 045-461-5711
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	30,008	△6.8	471	21.2	435	15.7	210	349.3
24年3月期第1四半期	32,190	14.2	389	24.2	376	60.1	46	40.3

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 33百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △24百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.13	—
24年3月期第1四半期	0.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	47,813	11,530	24.1
24年3月期	47,765	11,797	24.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,526百万円 24年3月期 11,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,000	△2.8	900	△8.5	700	△25.8	400	65.8	4.05
通期	131,000	1.5	2,000	163.7	1,600	682.5	900	—	9.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更をおこなっており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する定性的情報(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期1Q	103,995,636株	24年3月期	103,995,636株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	5,200,755株	24年3月期	5,199,946株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期1Q	98,795,121株	24年3月期1Q	98,796,259株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日）のわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかに景気を持ち直してきているものの、欧州債務危機等による円高や電力料金値上げ及び消費税の増税が見込まれることによる消費マインドの低下が懸念され、依然として不透明な状況が続いております。

飼料畜産業界におきましては、主原料であるとうもろこし価格は期の前半は豊作期待により下落基調となりましたが、期の後半には米国の猛暑と熱波による収穫減の予測から上昇しております。なお、海上運賃は新興国の成長鈍化の長期化に伴い、小幅な値動きとなっております。

畜産物につきましては、豚肉相場は期の後半にかけ徐々に値を上げたものの、鶏卵相場、牛肉相場は低調に推移しました。

こうした環境にあつて当社グループの配合飼料の販売数量は前年同期並みとなり、当第1四半期連結累計期間に配合飼料価格の値上げを行ったものの、前期の下期に行った2度の値下げにより、前年同期に比べ販売価格が低下しており、売上高は300億8百万円（前年同期比6.8%減）となりました。営業利益は原料コストの低減などにより4億7千1百万円（前年同期比21.2%増）となり、経常利益も4億3千5百万円（前年同期比15.7%増）となりました。また当四半期純利益も2億1千万円（前年同期比349.3%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

飼料事業

飼料事業では、配合飼料の販売数量は前年同期並みでありましたが、売上高は配合飼料価格が前年同期に比べ低下したことなどから206億8千9百万円（前年同期比4.6%減）となりました。営業利益は原料コスト改善などにより7億1千7百万円（前年同期比32.0%増）となりました。

畜産物事業

畜産物事業では、売上高は円高による輸入畜産物の増加及び消費者の低価格志向などの影響を受け畜産物相場の低迷を招いたことにより93億1千8百万円（前年同期比11.2%減）となり、営業利益は3千万円（前年同期比68.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態を前期末と比べますと、受取手形及び売掛金の増加などにより、資産合計は478億1千3百万円（前期末比0.1%増）となり、4千7百万円増加しました。

一方借入金金の増加などにより、負債合計は362億8千3百万円（前期末比0.9%増）となり、3億1千4百万円増加しました。

また、配当金の支払いによる資本剰余金の減少などにより、純資産合計は115億3千万円（前期末比2.3%減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社グループは、従来有形固定資産の減価償却方法については、主に定率法を採用(平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法)しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。

この変更は、当社グループの有形固定資産の使用実態を見直した結果、長期的かつ安定的に使用される資産が大部分を占め、また新規設備投資が一段落し維持・更新の投資が中心となり、今後は安定的な製造が見込まれる状況になったことなどから、減価償却費の期間配分を平準化できる定額法がより経営の実態にあった業績を表すと判断したために行ったものであります。

この変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益は43百万円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ55百万円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,459	1,553
受取手形及び売掛金	21,218	21,375
商品及び製品	647	709
仕掛品	487	533
原材料及び貯蔵品	4,260	4,262
繰延税金資産	64	68
短期貸付金	277	278
その他	1,265	1,213
貸倒引当金	△32	△31
流動資産合計	29,649	29,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,828	2,805
機械装置及び運搬具(純額)	2,191	2,233
土地	3,577	3,577
建設仮勘定	30	23
その他(純額)	390	398
有形固定資産合計	9,018	9,038
無形固定資産		
その他	853	834
無形固定資産合計	853	834
投資その他の資産		
投資有価証券	4,268	3,920
長期貸付金	1,656	1,627
長期未収入金	1,455	1,495
破産更生債権等	349	339
繰延税金資産	2,641	2,746
その他	597	608
貸倒引当金	△2,725	△2,759
投資その他の資産合計	8,244	7,977
固定資産合計	18,116	17,850
資産合計	47,765	47,813

協同飼料(株)(2052) 平成25年3月期第1四半期決算短信

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,438	14,109
短期借入金	7,524	8,349
未払法人税等	195	275
賞与引当金	323	499
その他	2,960	3,093
流動負債合計	25,442	26,326
固定負債		
長期借入金	8,606	8,045
退職給付引当金	1,297	1,306
役員退職慰労引当金	145	146
資産除去債務	272	272
その他	204	185
固定負債合計	10,525	9,956
負債合計	35,968	36,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,199	5,199
資本剰余金	4,947	4,749
利益剰余金	2,269	2,377
自己株式	△523	△524
株主資本合計	11,893	11,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△98	△275
繰延ヘッジ損益	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	△99	△276
少数株主持分	3	3
純資産合計	11,797	11,530
負債純資産合計	47,765	47,813

協同飼料(株)(2052) 平成25年3月期第1四半期決算短信

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	32,190	30,008
売上原価	29,142	26,673
売上総利益	3,047	3,334
販売費及び一般管理費	2,658	2,863
営業利益	389	471
営業外収益		
受取利息及び配当金	40	45
その他	59	88
営業外収益合計	99	133
営業外費用		
支払利息	65	65
持分法による投資損失	0	63
その他	46	41
営業外費用合計	112	169
経常利益	376	435
特別損失		
災害による損失	243	—
特別損失合計	243	—
税金等調整前四半期純利益	133	435
法人税等	86	224
少数株主損益調整前四半期純利益	46	210
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	46	210

協同飼料(株)(2052) 平成25年3月期第1四半期決算短信

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	46	210
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76	△187
繰延ヘッジ損益	1	0
持分法適用会社に対する持分相当額	3	10
その他の包括利益合計	△70	△177
四半期包括利益	△24	33
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23	33
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	飼料事業	畜産物事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,697	10,492	32,190	—	32,190
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21	—	21	△21	—
計	21,719	10,492	32,212	△21	32,190
セグメント利益	544	96	640	△251	389

(注) 1 セグメント利益(営業利益)の調整額△251百万円には、セグメント間の取引消去4百万円及び配賦不能営業費用△255百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社の本社総務等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	飼料事業	畜産物事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,689	9,318	30,008	—	30,008
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	—	14	△14	—
計	20,703	9,318	30,022	△14	30,008
セグメント利益	717	30	748	△276	471

(注) 1 セグメント利益(営業利益)の調整額△276百万円には、セグメント間の取引消去△0百万円及び配賦不能営業費用△276百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社の本社の総務等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、従来定率法を採用していた有形固定資産の減価償却の方法を定額法に変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の飼料事業セグメント利益が38百万円増加し、畜産物セグメント利益が4百万円増加しております。また、「調整額」に含まれる各報告セグメントに配分していない全社費用が1百万円減少しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。